

あいちサイエンスフェスティバル2021

サイエンスとものづくりの祭典

9月25日(土)～11月21日(日)



子どももおとなも楽しめる、
たくさんの企画が大集合!!

詳しくはWEBで! <https://aichi-science.jp/> ➡



※新型コロナウイルス感染拡大等の状況により、掲載内容に変更が生じる場合があります。

あいちざいえんす 検索

◀あいちサイエンスフェスティバル YouTube チャンネル

主催：名古屋大学 / 共催：愛知県、蒲郡市教育委員会
協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク/後援：愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋大学、豊橋市教育委員会、国立研究開発法人 科学技術振興機構、全国科学博物館協議会、中京テレビ放送

お問い合わせ：
名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局
TEL：052-747-6527
E-mail：asf@aip.nagoya-u.ac.jp



子どもも楽しめるイベント大集合!!

あいち少年少女発明クラブ紹介展

スペシャル web サイトにて公開中!

<https://aichi-hatsume2021.com/>

どなたでも 申込不要

愛知県内の少年少女発明クラブの子どもたちが作った作品を動画で紹介するよ!
問合先：愛知県産業科学技術課 電話：052-954-6370

世界キツネザルフェスティバル
2021 in JMC

10月1日(金)～10月31日(日)
日本モンキーセンター園内およびオンライン配信

どなたでも 申込不要 参加無料 (入園料は必要)

マダガスカル自然环境の今を伝える1ヶ月!
現地と中継を繋ぐイベントなどを Twitter や YouTube で配信します。

問合先：日本モンキーセンター 電話：0568-61-2327

レクチャーシリーズ★Online
教えて/リュウグウ

～小惑星と“生命の海”のひみつ～

小学校高学年～一般 申込不要 参加無料

第5回 リュウグウがきっと! 教えてくれる「地球・海のつくりかた」
10月16日(土) 19:00～20:10

太陽系初期進化の謎、特に水の起源について分かり易く解説します。
講師：杉田 精司 (東京大学 教授/宇宙惑星科学機構 機構長)

第6回 リュウグウがきっと! 教えてくれる「これからの太陽系探査」
11月13日(土) 19:00～20:10

JAXAの進める太陽系探査計画の概要と期待される科学成果を紹介しします。

講師：臼井 寛裕 (JAXA 宇宙科学研究所 教授)
蒲郡市生命の海科学館
YouTube チャンネルにて配信
問合先：蒲郡市生命の海科学館
電話：0533-66-1717

秋の発見☆体験ミュージアム

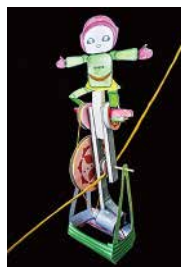
10月30日(土)、31日(日)
①10:00～11:30 ②13:00～14:30
③15:15～16:45

親子ペア(お子様は小学1年生～中学3年生)

各種目1日36組72名まで
参加無料 (常設展入場券は必要)

楽しいモノづくり体験イベント。
工作するものは日替わりです。

会場：トヨタ産業技術記念館 創造工房
問合先：トヨタ産業技術記念館
電話：052-551-6003



集まれ!未来の科学者たち

どなたでも 申込不要 参加無料

10月24日(日)

液体窒素の実験ショー

①11:00～11:40

②13:00～13:40

マイナス 196℃という極低温でおきる不思議な現象をお見せします!
講師：サイエンスワールド (岐阜県先端科学技術体験センター)

静電気フラグ 10:00～13:00

細かく分けたビニール紐をこすって、ためた静電気で宙に浮かせます!
講師：中部大学科学物理実験会

出張!名大博物館 14:00～16:30

～来て・見て・さわって～ 名大博物館がイオンにやってきました!
大学生と楽しく学ぼう!

講師：名古屋大学博物館

会場：イオンモールナゴヤドーム前

問合先：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

電話：052-747-6527

松坂屋小学校キッズサイエンス「光らせよう!
見てみよう! 蛍光たんぱく質で科学者体験」

講師：水多 陽子 (名古屋大学高等研究院/ITbM YLC 特任助教)、
栗原 大輔 (名古屋大学理学研究科 特任講師)

11月13日(土)

蛍光たんぱく質でお絵かきしよう

未就学児～小学生(低学年向き)と保護者10組

事前申込制(詳細は web にて) 参加無料

10:30～11:30

寒天の上に、光るたんぱく質で自由に
絵を描きます。

透明にした植物を観察しよう

小学生(高学年向き)と保護者10組

事前申込制(詳細は web にて) 参加無料

14:30～15:30

特別な薬品で植物を透明化して、顕微鏡で観察します。

会場：名古屋大学 東山キャンパス NIC 館

問合先：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

電話：052-747-6527

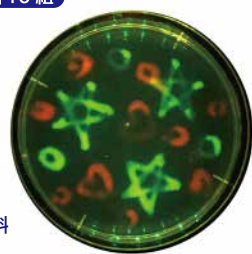
第15回 科学・ものづくりフェスタ@愛教大

11月20日(土) 10:00～16:00

どなたでも 事前申込制(詳細は web にて) 参加無料

キャンパスを開放し、科学の不思議さ、
ものづくりの楽しさを実感してもらうた
めのイベントです。

会場：愛知教育大学 第一共通棟
問合先：愛知教育大学 科学・ものづくり
教育推進センター
電話：0566-26-2637



名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部
× 名城大学 社会連携センター 連携公開講座

ミライについて、研究者と市民が対話する「参加型」オンラインイベント!

高校生～一般 各回100人程度 参加無料 オンライン (Zoom ミーティング)

事前申込制(詳細は web にて) 問合先：名古屋大学 学術・産連本部 asf@aip.nagoya-u.ac.jp

「水のミライを考える
～私たちはいつまでおいしい水を飲めるのか～」

10月17日(日) 13:00～15:00

私たちはいつまでおいしい水を飲めるのでしょうか。これか
らも今のように水を使い続けられるのでしょうか。今回は、
身近な「水」にフォーカスをして、水にまつわるリアルや技
術について学び、対話を通してこれからの「水と私たち」の
かわり方を考える機会にします。

講師：中村 晋一郎 (名古屋大学大学院工学研究科 准教授)、
片桐 誠之 (名城大学理工学部 教授)

「人づきあいのミライを考える ～コロナによって変わる
コミュニケーション、相手も自分も大切にできる力～」

10月30日(土) 13:00～15:00

新型コロナ感染拡大が大きく影響を与えたものの1つに「コ
ミュニケーション」があります。人間関係の形成にまつわ
る科学とコロナによる変化が与えた影響についてお話を伺
うとともに、コミュニケーションスキルの1つ「アサーション」
(相手を尊重し、自分のことも伝えるスキル)を学びます。

講師：五十嵐 祐 (名古屋大学大学院教育発達科学研究科 准教授)、
原田 知佳 (名城大学人間学部 准教授)

名古屋大学出前授業 in 豊橋

小学3年生以上 各回40人 参加無料 豊橋市自然史博物館

問合先：豊橋市自然史博物館 電話：0532-41-4747

11月13日(土) 14:30～16:00 事前申込制 11/12(金) 9:00メチ

鍾乳石に記録された地球の気候変動

洞窟の鍾乳石の分析による気候変動の研究を紹介
します。
講師：植村 立
(名古屋大学大学院環境学研究科 准教授)

11月20日(土) 14:30～16:00 事前申込制 11/19(金) 9:00メチ

太古の海の光る森

深海に広がる発光生物の世界について、最近
発見された光るサンゴを中心に紹介します。
講師：別所・上原 学
(名古屋大学高等研究院 特任助教)

11月21日(日) 14:30～16:00 事前申込制 11/20(土) 9:00メチ

三河にハワイが?—2億年前の海洋島—

昔の海洋島(蔵王山と石巻山)が、三河にある謎を解説します。
講師：東田 和弘 (名古屋大学博物館 准教授)

*化学・物理学系の出前授業も予定されています(会場：豊橋市視聴覚教育
センター)。詳細は web にて。

AICHI SCIENCE FESTIVAL ScienceTalk

市民と専門家との
対話イベント



9月27日(月) 19:00～20:00



愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会

2050年ゼロ・カーボンで我々の暮らしはどう変わるのか

ゲスト：山羽 基 (中部大学 工学部 教授)

2050 年までのゼロ・カーボンの達成が宣言されています。
2030 年、2050 年の我々の暮らしがどのようになるかを、政府、
国連、IEA の資料を参考に考えていきます。

10月1日(金) 19:00～20:00



地震でもコロナウイルス禍でも生き残るため：企業のBCP

ゲスト：西川 智 (名古屋大学 減災連携研究センター 教授)

地震、コロナウイルス禍、サイバーテロ、私たちは、様々な脅威
と背中合わせで暮らしています。まずは命を守ることが重要で
すが、次は生計を維持し経済を回すこと。そのための企業の備え、
BCP (事業継続計画) についてお話しします。

10月4日(月) 19:00～20:00



愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会

持続可能な社会の担い手の育成を目指して

ゲスト：大鹿 聖公 (愛知教育大学 教授)

令和2年度から始まった新しい学校教育。予測不可能な未来を
見据え、持続可能な社会を構築していく子どもたちに展開されて
いる教育とは。また私たち大人はそれにどう関わっていけるのか。
SDGs や世界の教育事情も踏まえて紹介します。

10月7日(木) 19:00～20:00



愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会

都市について、さまざまな側面から考えてみよう

ゲスト：神崎 宣次 (南山大学 国際教養学部 教授)

都市は持続可能性や公平などの、さまざまな問題が互いに絡み
あって生じる場所であると同時に、それらの解決の場でもあります。
このトークでは、都市の諸課題を多面的に捉えるための取
組みを考えてみたいと思います。

10月15日(金) 19:00～20:00



脳・脊髄疾患の治療に人工核酸を応用する

ゲスト：佐橋 健太郎 (名古屋大学 医学部附属病院 講師)

遺伝子は DNA で規定され、情報は RNA に写しとられ、細胞
の機能や構造を決定します。これら核酸に対し、RNA を制御す
る人工核酸が神経疾患に治療応用されており、その研究成果に
ついて紹介したいと思います。

10月19日(火) 19:00～20:00



高齢者は運転してはいけないの?

ゲスト：青木 宏文 (名古屋大学 未来社会創造機構 特任教授)

近年、高齢ドライバーによる交通事故のニュースをよく目にします。
高齢ドライバーは危ない?事故の特徴は?事故の被害を軽くす
る・回避するには?さらに高齢化する将来、どのような社会を築
いていくか、みなさんと考えたいと思います。

事前申込制、オンライン開催 (Zoom ウェビナー)

*図書館サイエンス夜話 11月2日(火)・17日(水)のみ対面開催

10月22日(金) 19:00～20:00



名大カフェ

本当に誰ひとり取り残さない?

バングラデシュの小規模金融と陸前高田の震災復興

ゲスト：杉江 あい (名古屋大学 高等研究院/環境学研究科特任助教)

小規模金融による国際開発と震災復興支援。まったく
違う話のようですが、2 つの現場には共通する問題が
見られます。人文地理学を専門とするフィールドワ
ーカーが、現場の実情をお話しします。

10月28日(木) 19:00～20:00



スーパーコンピュータで探る核融合とオーロラ

ゲスト：渡邊 智彦 (名古屋大学 大学院 理学研究科 教授)

核融合とオーロラは、一見、あまり関係なさそうなテ
マですが、プラズマの運動を扱うという共通点がありま
す。膨大な数の荷電粒子からなるプラズマの複雑な運動
をスーパーコンピュータ「富岳」で解析した成果を含め、
最近の研究状況をお話しします。

11月2日(火) 18:30～19:45 10/20(水) 9:30～申込受付開始



図書館サイエンス夜話 第一夜

接ぎ木のサイエンスで持続可能な社会へ

ゲスト：野田口 理孝 (名古屋大学 生物機能開発利用研究センター 准教授)

接ぎ木は、二つの植物をつないでそれぞれの良い特徴を
同時に発揮させる方法で、私たちの身近にある技術です。
生物学的研究により接ぎ木の原理を紐解いて、環境負
荷を抑えた未来の安心な技術の創出を目指しています。
会場：名古屋市鶴舞中央図書館 (定員：25 名)

11月4日(木) 19:00～20:00



除菌とウイルス除去の科学

ゲスト：堀 克敏 (名古屋大学 大学院工学研究科 教授)

市場には、除菌やウイルス除去をうたいながら効果が低いと
考えられる製品が出回っています。本トークでは、マスクや
空気清浄機等による除菌・ウイルス除去のメカニズムを解説
し、感染リスクを真に低減する製品を選ぶ知識を提供します。

11月17日(水) 18:30～19:45 10/20(水) 9:30～申込受付開始



図書館サイエンス夜話 第二夜

2030年の自動車像を予測する

～電気自動車の世界市場展開と新材料半導体～

ゲスト：山本 真義 (名古屋大学 未来材料・システム研究所 教授)

10年後、完全自動運転化される自動車のどのように市場
展開されるのか。また日本の材料/電気機器分野はいかに
生き残りを図るのか。SiC や GaN などの新材料半導体
が10年後の自動車に搭載されるかを予測し、議論します。
会場：名古屋市鶴舞中央図書館 (定員：25 名)

SDGs (持続可能な開発目標) の達成に取り組んでいます。